



「小出のピアノ」ものがたり

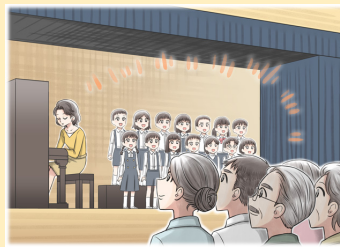
2023年10月

今からおよそ75年前（昭和23年）、茅ヶ崎市の一番北にある小出小学校に、地域の人たちがお芋を売って得たお金で購入したピアノがありました。

初めてピアノを使った音楽授業での子どもたちの驚きと喜びようは大変なものだったと当時の先生は語って下さいました。そして、地域の人たちと共に「ピアノお披露目会」が開催され、小出地域に音楽の風が吹きわたりました。



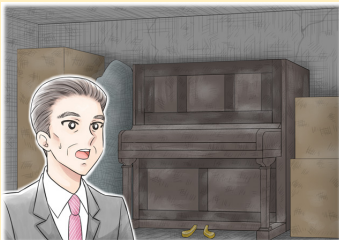
75年前のピアノお披露目会の様子です



このピアノの伴奏で「校歌」を歌い「蛍の光」の合唱に送られてたくさん子どもたちが卒業していきました。

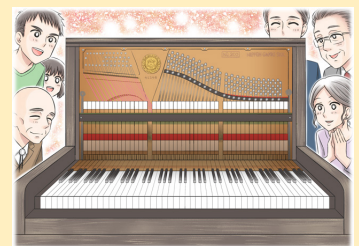


しかし、時を経て、ピアノは断線したり、鍵盤が戻らなくなったりして、倉庫の奥で忘れ去られてしまいました。



平成29年3月、ほこりをかぶったピアノを見つけた校長先生が、“このまま廃棄されるのでは申し訳ない、地域の人たちのお気持ちを大切にしたい、ボロボロになったピアノを修復したい”と卒業式に集まった来賓の人たちに相談されました。

その言葉を受けて、小出地区まちぢから協議会が中心となり、ピアノを修復するために再び募金活動を開始しました。半年で目標金額に達し、一年後、見事に70年前の音がよみがえりました。



その音色と人々の思いを茅ヶ崎と周辺の多くの皆様に感じていただきたいと「駅ピアノ」を企画しました。触れてみて、弾いてみて、聴いてみてください・・・75年前の音を！！

そして音楽を通じて、世代を超えた文化交流が生まれることを願っております。

2日間という短い期間ですが、茅ヶ崎駅周辺に来られたおりに是非お立ち寄りください。

お待ちしております。



小出小学校でピアノ修復おひろめ会を行いました。
2019.5.6（月・振替休日）

主催：小出地区まちぢから協議会
協賛：湘南ステーションビル(株)ラスカ茅ヶ崎
後援：茅ヶ崎市・茅ヶ崎市教育委員会
問合せ：Tel. 0467-54-6525（9:00~21:00）
（小出地区コミュニティセンター内）圓休館